

平成25年度 天白区区政運営方針 取組実績

平成25年度天白区区政運営方針に掲げた事業・取り組みについて、その達成状況を4段階で評価しました。平成26年度の事業・取り組みにこの結果を活かし、区民の皆さまとともに、ぬくもりとやすらぎ、そして魅力に満ちた、誰からも愛されるまちをめざして努力します。

◇達成状況

めざすまちの姿	A	B	C	D	計
1 安心して暮らせるまち	1	4	0	0	5
2 すこやかにいきいきと暮らせるまち	4	5	4	0	13
3 魅力に満ちた愛着のもてるまち	2	7	8	0	17
合 計	7	16	12	0	35

□■評価基準■□

- A・・・目標(計画)を上回る成果があった
- B・・・目標(計画)どおりの成果があった
- C・・・目標(計画)を下回る成果にとどまった
- D・・・計画を実施できなかった

区政運営方針に対するご意見・ご提案をお寄せください。今後の区政運営に活かしてまいります。

天白区役所企画経理室（区役所3階35番窓口）

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地 電話：052-807-3953 FAX：052-801-0826

メールアドレス：a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp <http://www.city.nagoya.jp/tempaku/>

めざすまちの姿 ①安心して暮らせるまち

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
<p>1 地域防災力の強化（総務課・消防署・生涯学習センター）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇各学区における災害対策の支援 ◇避難所リーダーステップアップ講座の開催 ◇総合水防訓練及び総合防災訓練の実施 ◇地域防災力にかかわる主催講座の開催</p> <p>【目標】 新しい「避難所運営マニュアル」の説明会を全学区で実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学区で新しい避難所運営マニュアルの説明会を開催し、円滑な避難所運営における男女共同参画の重要性や、災害時要援護者への対応等を中心に解説し、約560人の方に参加いただきました。 ・全ての小中学校で避難所運営に係る事前確認を行い、施設管理者と地域代表者の方と、災害発生時に活用できる場所や物等について協議しました。 ・各学区の自主防災訓練や避難所開設訓練に参加し、地域の方と避難所開設時の対応等について検討しました。 ・避難所リーダーステップアップ講座を3回開催し、各学区の小学校を想定した避難所運営ゲーム等を実施しました。計325人が参加され、アンケートでは90%の方から「全体を通して避難所リーダーステップアップ講座は有意義であった」と回答を得ました。 ・総合水防訓練は参加者461人、総合防災訓練は参加者859人で、新しい避難所運営マニュアルの要素を取り入れた避難所開設訓練も実施しました。 ・10月～12月に後期主催講座「忘れていませんか？あの震災を」を5回開催し、22人の方が受講しました。
<p>2 災害対策区本部の強化（総務課）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇職員防災研修の実施 ◇区内公所防災担当者会議の充実</p> <p>【目標】 新しい「避難所運営マニュアル」の周知徹底を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所職員を対象に避難所シミュレーション研修を4回実施し、延べ235人が参加しました。避難所運営マニュアルの講習会、避難所での実地研修、避難所運営ゲーム(HUG)やグループワークを通じて、災害発生時の対応能力の向上に努めました。 ・大規模災害発生時における区災害対策本部の任務について、各班の分担任務遂行に必要な事項を確認しました。 ・区内の防災関係公所(署)の担当者が集まり、水害時の公所(署)間の連携等について協議しました。
<p>3 地域の自主防犯活動の推進（まちづくり推進室）</p>	<p>評価A</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
<p>◇街頭犯罪発生情勢に応じた防犯対策の実施</p> <p>◇防犯カメラの設置や防犯灯の増設、LED化への支援《新規》</p> <p>◇総決起大会の開催</p> <p>【目標】</p> <p>街頭犯罪(重点罪種)発生数の前年比減をめざします。(平成24年1,195件)</p>	<p>・天白区犯罪抑止対策に基づいて、犯罪情勢に応じた独自の抑止対策を策定・実行しました。</p> <p>住宅対象侵入盗:目玉マーク(警戒用ポスター)を八事東学区に200枚、大坪学区に350枚配布 ひったくり:野並学区、植田南学区のコミセンにひったくり発生地図を掲示。地下鉄植田駅等で防犯キャンペーンを実施(5回) 車上ねらい:植田南学区、野並学区、植田北学区、地下鉄塩釜口駅、原駅周辺で警戒チラシの配布(18回)</p> <p>・表山学区で防犯カメラ1台設置、地域における防犯灯のLED化25団体389灯について支援しました。</p> <p>・7月23日、28日青色防犯パトロール講習会(参加者38人)を実施しました。(17学区における青色防犯パトロール実施者総数242人、青色防犯パトロール車54台)</p> <p>・天白警察署と共催で2回の青色防犯パトロール出発式を開催しました(7月30日開催参加者:17学区民、名城大学防犯ボランティア、警友会等18団体140人、38台の青色パトカー、12月20日開催参加者:17学区民、名城大学防犯ボランティア、警友会等19団体200人、50台の青色パトカー)</p> <p>・平成26年1月21日 天白文化小劇場で総決起大会を開催しました。(参加者350人)</p> <p>・街頭犯罪(重点罪種)の平成24年発生数1,195件に対し、7%減しました。(平成25年発生件数 1,111件)</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
4 交通安全啓発活動の推進（まちづくり推進室）	評価B
<p>◇ゼロの日等の交通安全街頭指導・広報活動 ◇交通安全ヒヤリ地図の活用 ◇総決起大会の開催 ◇高齢者等に対する交通安全啓発 ◇青少年に対する自転車利用マナーの向上呼び掛け</p> <p>【目標】 天白区内の人身事故発生件数について対前年比減少をめざします。（平成24年 852件）</p>	<p>・原則毎月ゼロの日に11か所の交差点で区幹部職員が学区等と協働し街頭指導を実施しました。また実施日に合わせた区公用車による巡回広報を実施しました。</p> <p>・平成26年1月21日 天白文化小劇場で総決起大会を開催しました。（参加者350人）</p> <p>・社会福祉協議会主催の高齢者はつつ長寿推進事業で表山学区、山根学区等8学区で交通安全教室を実施しました。（参加者220人）</p> <p>・5月、11月に青少年に対する自転車利用適正キャンペーンを実施しました。 5月実施内容：実施個所：天白高校、ピアゴ平針店等9か所。参加学区：植田学区、平針学区等9学区、延べ参加者143人、11月実施内容：実施個所：若宮商高、豊田工大等8か所。参加学区：相生学区、野並学区等9学区、延べ参加者130人</p> <p>・平成25年中の人身事故発生件数は818件と平成24年中の852件と比べて34件減少しましたが、残念ながら、平成26年1月、2月に交通死亡事故が発生しました。</p>
5 食の安全・安心（生活環境課）	評価B
<p>◇区民や食品関係業者への食品関連情報の提供 ◇消費者や事業者との情報・意見交換会の開催 ◇食品関連施設に対する監視指導の実施</p> <p>【目標】 区内で食中毒事件を発生させません。（平成24年度 0件）</p>	<p>・年間を通して食品関連施設に対する監視指導や業者・市民等に対する各種衛生講習会の開催により食の安全・安心の確保に努めました。</p> <p>・食品関連施設への監視指導を3,471件実施しました。</p> <p>・事業者や市民に対する食品衛生講習会等を23回、延べ654人に対して実施しました。</p> <p>・8月に区内のスーパーにおいて食品衛生相談所を開き、延べ200人に対して相談・啓発を行いました。</p> <p>・天白区内における食中毒事件の発生はありませんでした。</p>

めざすまちの姿 ②すこやかにいきいきと暮らせるまち

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
<p>1 すくすく訪問（赤ちゃん訪問）・すくすくサロン（子育てサロン）の実施（民生子ども課・保健予防課）</p>	<p>評価C</p>
<p>◇すくすく訪問（赤ちゃん訪問）の実施 ◇すくすくサロン（子育てサロン）の実施</p> <p>【目標】 転入者を含め、すくすく訪問（赤ちゃん訪問）を100%実施します。（平成24年度約93%）</p>	<p>◇家庭訪問とすくすくサロン等の情報提供 ・地域の主任児童委員等が区内の第一子誕生のご家庭を概ね3ヶ月後に訪問（785世帯）し、子育て情報冊子の配布や、すくすくサロンの情報提供等を行い子育ての支援をしました。また、区内に転入された第一子誕生のご家庭にも転入後、できるだけ速やかな訪問に努めています。 ・直接お会いできたのは約95%でしたが、転出等による不在の方を除くと、お会いできた方は約97%でした。</p> <p>◇すくすくサロンの開催 ・主任児童委員や児童委員が中心となり、概ね0歳から3歳までの乳幼児を持つ親子の身近な地域での子育て仲間づくりの場となるように、手遊びや保健師の育児相談等、工夫をこらし、全学区で開催しました。（サロン開催日 272日、参加者 7,258人）</p>
<p>2 天白おやこ子育て広場の開催（社会福祉協議会など）</p>	<p>評価C</p>
<p>◇参加者への情報発信や交流の場づくり ◇子育て支援関係者、団体やボランティアとの連携強化</p> <p>【目標】 新規参加者の獲得（参加者全体の60%）と参加者満足度90%以上をめざします。（24年度夏冬アンケート結果 88.0%）</p>	<p>・新規参加親子の割合は54.2%となっており、目標（60%）には届きませんでしたが、昨年度（49.6%）と比較すると4.6ポイント上昇しました。 ・満足度は81.9%と目標（90%以上）には届きませんでしたが、参加組数は冬の広場で454組と夏冬通じて過去最高の参加組数となり、多くの親子が来場しました。（24年度夏413組、冬318組）</p> <p>・相談コーナーへの相談者も年々増えており、参加者が楽しむだけでなく、参加者と子育て支援団体をつなぐ機能も果たしております。 ・学生ボランティアが50人程度協力しており、事後アンケートから子育て支援者を目指す若者の貴重な経験の場となっております。</p>
<p>3 関係機関の連携による子育て支援（民生子ども課）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇天白区子ども・子育てお役立ち便利帳改訂版の発行 ◇第7回子育て支援者ステップアップ講座の開催 ◇天白おやこ子育て広場を通じた交流の場づくり（再掲）</p> <p>【目標】 ステップアップ講座で、支援者同士の交流をさらに深め、お互いのノウハウを持ちよることで、将来の冊子作成をめざして、支援技術の蓄積を図ります。</p>	<p>◇「天白区子ども・子育てお役立ち便利帳」の改訂 ・改訂版を作成（1,800部）し、3月下旬から配布を開始しました。すくすく訪問（赤ちゃん訪問）の際や、各種講座等で、子育て世帯の方に配布します。</p> <p>◇子育て支援者ステップアップ講座 ・1月から2月にかけて2回講座を実施しました。 ・地域で子どもに関係する活動をしている各種団体や支援者の方が、あわせて70人参加しました。区内における活動の事例発表や講師の話を聴くとともに、参加者同士でのグループワーク等を通し積極的に交流・意見交換を行うことで、お互いのノウハウを持ちよるよう講座を工夫して、支援技術の蓄積を図りました。</p> <p>◇天白おやこ子育て広場を通じた交流の場づくり ・天白おやこ子育て広場を2回実施し、子育て中の親子が、地域で仲間づくりができる交流の場づくりを行いました。</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
4 児童虐待の防止（民生子ども課・保健予防課）	評価B
<p>◇子育て講演会の開催 ◇子育てに悩む親向けプログラムの実施 ◇子育て支援者向け講座の開催(再掲)</p> <p>【目標】 児童虐待による重大な被害の根絶をめざします。</p>	<p>◇子育て講演会の実施 ・11月30日、「子育てと家族のケアにおけるタッピング・タッチ」をテーマに実施しました(参加者:約100人)。土曜日に開催することで、母親だけでなく、父親も参加できるようにしました。講演の内容としては、講師の話聴くのみでなく、体験しながらケアの手法を学ぶことができるものとなりました。</p> <p>◇養育支援プログラムの実施 ・5月と11月の児童虐待防止推進月間(オレンジリボンキャンペーン)にあわせ、2回、子育てに悩む親向けの講座を開催しました(4回コース、各15人)。子育てのスキルを学ぶ講座を行いました。</p> <p>以上の取り組みにより、親子、家族がケアしあうことができ、児童虐待による重大な被害の発生を防ぐことができました。</p>
5 民生委員・児童委員との連携の推進（民生子ども課・福祉課・保険年金課・社会福祉協議会）	評価B
<p>◇民生委員・児童委員との連携推進</p> <p>【目標】 地域の実情を把握し、地域福祉の担い手である民生委員・児童委員との連携強化を図ります。</p>	<p>・話題になっている福祉のテーマについて、17学区の民生委員・児童委員協議会を年3回訪問し、地域の実情を踏まえた情報交換をするなかで、連携強化を図りました。</p>
6 親と子のすくすく・のびのび育ちへの支援（保健予防課）	評価A
<p>◇父親の子育て支援講座「スマートパパへの道」の開催 ◇妊産婦および乳幼児への食育支援の推進 ◇歯の1日健康センターの開催 ◇障がい児の親のためのセミナーの実施</p> <p>【目標】 父親の子育て支援講座セミナー参加カップル数130組をめざします。(平成24年度 110組)</p>	<p>・父親の子育て支援講座セミナーでは参加カップル数は146組であり、多くの父親が子育てへの意欲を高めました。講演会では父親の子育てへの関わり方についての講演と、子どもさんの生まれた親とこれから生まれる親との交流により、子育てでの思い等を共有することができました。</p> <p>・毎月実施の離乳食教室、個別相談の離乳食相談では、離乳食についての悩みや不安の解消を図ることができました。また、年3回実施する幼児食講習会、プレママヘルシークッキングではそれぞれ幼児食、妊産婦の食事に対して支援を行うことができました。</p> <p>・歯の1日健康センターは6月2日の日曜日に開催し、300人を超える参加者を得て、口腔衛生に関する普及啓発、意識向上を図ることができました。</p> <p>・ダウン症児を育てる親のための講演会を「ことばを育む上で大切なこと」と題して、広汎性発達障害児を育てる親のための講演会を「将来を見据えたかかわり～子どもの発達と制度利用について～」と題して開催し、それぞれの参加者に対して支援の参考となりました。</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
7 青少年健全育成事業の推進（まちづくり推進室）	評価C
<p>◇青少年育成区民大会の開催 ◇青少年すこやかポスター・標語の募集、展示 ◇天白川緑地を走る会の開催 ◇てんぱく音楽祭の開催◀新規▶（再掲）</p> <p>【目標】 青少年すこやかポスターの応募作品数 前年度比10%以上増加をめざします。（平成24年度 145点）</p>	<p>・2月25日、青少年育成区民大会において、2学区の特色ある青少年健全育成活動の報告を行い、また、講演会（『子どもたちを「いじめ」から守るために』～いじめ研究の最前線～）を開催しました。（参加者数250人）</p> <p>・青少年すこやかポスターを募集し、区役所ロビー、生涯学習センター及び文化小劇場において展示しました。今年度の応募総数は91点（前年度145点）となり、応募総数1割増の目標を達成できませんでした。また、標語を新たに募集したところ、44点の応募があり、ポスターと同様に展示しました。</p> <p>・11月24日、天白川緑地を走る会を開催し、571人の参加がありました。募集方法を先着順から抽選方式に変えましたが、特に混乱もなく、多数の応募がありました。</p> <p>・1月25日、区内高校生・大学生及び天白区に縁のあるプロピアニストの出演するてんぱく音楽祭を開催し、会場である文化小劇場が満席となりました。</p>
8 障害者地域自立支援活動の推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会）	評価B
<p>◇障害に関連したテーマの講演会の開催 ◇授産製品（自主製品）のPR活動の推進</p> <p>【目標】 講演会の入場者数200人以上をめざします。（平成24年度 346人）</p>	<p>・障害に関連したテーマの講演会を開催し、広く区民に障害者（児）に対する理解を深めてもらう啓発活動を行いました。入場者数は、目標200人を上回る211人でした。</p> <p>・区役所内において、授産製品（自主製品）の販売の支援を行い、その普及・販売促進のPR活動に努めました。その結果、6月から販売日を1回増やして週4回とし、販売実績も前年に比べて大幅に増加しました。</p>
9 地域における高齢者の見守り活動の推進（福祉課・保健予防課・いきいき支援センター）	評価A
<p>◇天白あったかネット（地域支援ネットワーク）の設置 ◇天白区地域支援ネットワーク運営協議会の開催</p> <p>【目標】 ネットワーク設置数6以上をめざします。（平成24年度設置数 5）</p>	<p>・高齢者の孤立を防止するために、地域で高齢者の見守り支援を行う地域支援ネットワークの設置増を目指して地域での交流会開催に取り組んだところ、新たに表山・山根学区を加えて、目標である設置数6を超えて7学区に増えました。（既存の地域支援ネットワーク：平針南・平針・大坪・高坂・相生）</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
10 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進（福祉課・保健予防課・いきいき支援センター）	評価A
<p>◇認知症サポーター養成講座の開催 ◇地域包括ケア推進会議・認知症専門部会の運営 ◇介護フェアの開催 ◇認知症予防の普及 ◇認知症高齢者を介護する家族の支援</p> <p>【目標】 講演会、施設展の入場者数400人以上をめざします。（平成24年度368人）</p>	<p>・認知症サポーター養成講座を25回開催し、受講者は444人でした。また、養成講座修了者を対象としたフォローアップ講座を開催し、参加者は48人でした。</p> <p>・地域包括ケア推進会議を3回、認知症専門部会を5回開催しました。</p> <p>・高齢者の地域包括ケアをテーマに、医療・介護等関係事業者や関係行政機関と区民の交流を目的として介護フェスタを初めて開催しました。それに併せて、認知症に対する理解を深めるために、回想法をテーマに認知症講演会を開催したところ、3日間の開催期間中の来場者は、目標の400人を上回る650人になりました。</p> <p>・しらさぎ大学（認知症・うつ予防教室）を運動・音楽の2コース各7回実施し、参加者は延べ369人でした。</p> <p>・家族教室を前後期5回開催し、参加者は110人でした。 ・家族サロンを毎月2回開催し、参加者は210人でした。 ・専門医による物忘れ相談を毎月1回実施し、相談者は59人でした。</p>
11 地域福祉活動計画「てんてんプラン2014」の策定（社会福祉協議会）	評価B
<p>◇平成25年度中に地域福祉活動計画を策定</p> <p>【目標】 計画中間年での見直しや評価の明確化を図るため、計画の数値目標を設定します。</p>	<p>・ワーキンググループ、作業部会、策定委員会での議論を経て、第1次計画からの基本理念である「住みつけたいまち天白をめざして」を継承し、地域福祉活動計画「てんてんプラン2014」を策定しました。3つの基本目標、6つの基本計画、16の実施項目で構成され、目標について数値化できるものは、実施項目ごとに設定しました。</p>
12 地域ふれあい健康づくり活動（保健予防課）	評価A
<p>◇ふれあい健康相談会の開催 <新規> ◇区民健康づくりセミナーの開催</p> <p>【目標】 「区民まつり」におけるふれあい健康相談会は、200人の参加・相談数をめざします。</p>	<p>・ふれあい健康相談会を区民まつり及び福祉会館にて実施しました。区民まつりでの測定者及び相談者は延べで281人であり、たいへん盛況なものでした。福祉会館では、夏と冬の2回実施し、それぞれ25人、22人の参加を得て、健康づくり、栄養、お口や歯についての講演と個別の相談を実施しました。</p> <p>・区民健康づくりセミナーを10月11日（金）に実施し、「笑いと健康」と「がんから身を守る」と題して実施し、170人の方が参加されました。参加者へのアンケートでは「たいへん満足」、「まあまあ良かった」が9割を占めました。</p> <p>ふれあい健康相談会、区民健康づくりセミナーのいずれも、参加者への健康意識の向上を図ることができ、たいへん有意義なものでした。</p>
13 生涯学習の振興（生涯学習センター）	評価C
<p>◇テンパク・テニユア（天白終身講師）の活躍の場の拡大 ◇天白の特色を生かした魅力ある講座・事業の実施 ◇自主グループ活動への支援 ◇天白お楽しみサロンの開催</p> <p>【目標】 天白終身講師に登録する人数23人をめざします。（平成24年度 19人）</p>	<p>・「テンパク・テニユア（天白終身講師）」の活躍の場を拡大するため、紹介パネルや紹介冊子を作成する等積極的にPRしましたが、登録者は21人でした。</p> <p>・天白の特色を生かした魅力ある講座を「天白の自然をこれからも守りたい！」等4講座実施しました。</p> <p>・グループ自主講座を13開設したり、センターまつり・レクリエーションバレーボール大会・卓球交流会・バドミントン交流会を開催し、自主グループ活動を支援しました。</p> <p>・多くの区民が気軽に集い、生涯学習のきっかけとなるよう、演奏会等の「天白お楽しみサロン」を毎月開催し、のべ551人が参加しました。</p>

めざすまちの姿 ③魅力に満ちた愛着のもてるまち

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
1 町を美しくする運動の推進（まちづくり推進室）	評価C
<p>◇地域一斉清掃の実施 ◇天白区クリーンキャンペーンの実施 ◇空地をきれいにする運動 ◇花いっぱい運動</p> <p>【目標】 天白区において「ゴミの放置や落書きなどがなくきれいである」と感じている区民の割合を向上させます。（区政モニター調査結果 平成24年度 68.6%）</p>	<p>・5月から6月にかけて、17学区で地域一斉清掃を実施しました。（参加者総数4,630人）</p> <p>・6月1日「天白区クリーンキャンペーン」を今までの全学区一斉実施方式から学区単位での実施に変更しました。天白学区で開催し、学区民、学生ボランティア、各種事業所等459人が参加。天白学区代表者による「環境宣言」を実施しました。</p> <p>・7月から11月にかけて、「空地をきれいにする運動」として全学区に照会を実施し、11学区から90件の回答があり、雑草の繁茂等、管理が不適切な空地について調査及び除草依頼を実施しました。</p> <p>・「愛の水やり運動」として年間を通して花の種を配布したが、十分な花いっぱい運動は出来ませんでした。</p> <p>・天白区において「ゴミの放置や落書きなどがなくきれいである」と感じている区民の割合は区民アンケートの結果63.3%となり、平成24年度の68.6%を5.3%下回る結果となりました。</p>
2 ペットの飼主のマナー向上啓発事業（生活環境課）	評価B
<p>◇ペットのマナー良し隊の実施 ◇ペット適正飼養等相談会の開催</p> <p>【目標】 「ペットのマナー良し隊」を2学区以上で実施します。（平成24年度2学区）</p>	<p>・ペットのマナー良し隊（巡回指導）を10月に2学区（平針南・植田東）2カ所で実施し、犬のフンの放置防止等適正飼養の啓発活動を行いました。</p>
3 身近な自然に親しむ取組み（まちづくり推進室）	評価C
<p>◇「天白・もりのフォーラム」との協働事業</p> <p>【目標】 自然をフィールドとした事業への参加者のべ300人をめざします。（平成24年度 のべ286人）</p>	<p>・天白川の生き物観察や相生山の竹林整備等、複数の自然フィールドをまわるフィールドサーキットを7回、ホテルの観察会等の単独の自然観察会を3回実施し、272人に参加いただきました。</p> <p>・参加者アンケートのうち、よかったと回答した方の割合は100%でした。</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
4 地産地消の推進（総務課（農政））	評価B
<p>◇区内朝市・直売所を巡る「地産地消スタンプラリー」の実施 ◇チラシ「すくすく天白」の発行 ◇子どもたちの農業体験等への支援 ◇区役所敷地内での地元農産物の栽培、展示</p> <p>【目標】 地産地消スタンプラリーの応募者数200人以上をめざします。（平成24年度 188人）</p>	<p>・「地産地消スタンプラリー」を実施して、朝市・直売所の活性化を図り、地産地消の推進に努めました。応募者数は220人に達し、昨年度を約1割上回る結果となりました。</p> <p>・地域の農産物等に関する記事を掲載したチラシを発行して、区民への情報発信に努めました。（年4回発行）</p> <p>・農家さんの協力のもと、子ども達の農業体験等を実施しました。（1校）</p> <p>・春から夏にかけて「くりあじかぼちゃ」を、秋からは「八事五寸にんじん」を栽培し、収穫物は若宮商業高校の食品開発のための研究用食材に提供する等有効活用に努めました。</p>
5 「農」のある暮らしの推進（総務課（農政））	評価B
<p>◇農産物品評会・農業まつりの実施 ◇区民農園の推進</p> <p>【目標】 農産物品評会・農業まつりの来場者数1,500人以上をめざします。（平成24年度 1,500人）</p>	<p>・「農産物品評会」では、区内在住農家の優秀な農産物を顕彰することによって農家の生産意欲の向上を図り、同時開催した「農業まつり」では、新鮮朝市・野菜クイズ等によって区民に天白の農の豊かさをお楽しみいただきました。25年度では若宮商業高校の生徒による野菜を使った和菓子の販売を新規に行うことにより、内容の充実に努めました。来場者数は約1,500人でした。</p> <p>・区民農園（農家開設型市民農園及び農業体験農園）の開設数は変化ありませんでしたが、窓口での相談やチラシ配架等により、引き続き農園開設に向けて取り組んでいきます。</p>
6 環境デーなごや2013の実施（まちづくり推進室・南東部公害対策担当・環境事業所）	評価C
<p>◇「天白区クリーンキャンペーン」の開催 ◇地域環境イベントの実施 ◇環境デー区民まつり編の実施</p> <p>【目標】 天白区クリーンキャンペーンへの参加者増加をめざします。（平成24年度 630人）</p>	<p>・6月1日に開催した天白区クリーンキャンペーンにおいて、区内1学区をメイン会場とする方式に変更し、天白学区をメイン会場に、学区民、学生ボランティア、各種事業所等から459人の参加を得て実施しました。</p> <p>・「緑のカーテンづくり講習会&ゴーヤ料理セミナー」と生ごみ堆肥化のぼかしづくり教室を開催しました。49人の方にご参加いただき、大変好評をいただきました。</p> <p>・地球にやさしい生活を実践するためのイベントとして6月1日に区役所講堂において「ゆび編みでつくるエコたわし教室」を開催し、66人の方が参加しました。</p> <p>・区役所講堂にて女性会主催の環境バザーを実施しました。（参加者300人）</p> <p>・区民まつりで「緑のカーテンコンテスト・天白」の受賞作品の展示と緑のカーテンに関する子ども向けクイズを行いました。446人の方にご参加いただき、大変好評をいただきました。</p> <p>・「空き缶でつくる！小物入れ／卓上ごみ箱」（リサイクル工作教室）を開催し、82人の方が参加しました。</p> <p>・スタンプラリーを実施し、景品として約400人にエコバックを配付しました。</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
7 地域に密着した環境教育（南東部公害対策担当）	評価B
<p>◇緑のカーテン普及啓発活動 ◇環境保全の日における環境問題啓発活動 ◇水辺の生き物観察教室の開催</p> <p>【目標】 緑のカーテンの関心度80%以上をめざします。（平成24年度 71%）</p>	<p>・「緑のカーテン講習会」、「緑のカーテンづくり講習会&ゴーヤ料理セミナー」を実施し、緑のカーテンづくりの啓発を32人の参加者に行いました。</p> <p>・毎月8日の「環境保全の日」を中心に生物多様性と地球温暖化防止に関する啓発を区役所来庁者延べ750人の方に行いました。</p> <p>・8月4日に天白川で「水辺の生き物観察教室」を開催し、水辺環境の保護・保全の重要性について啓発を行いました。子どもから大人まで133人の方に参加いただき、大変好評でした。</p> <p>・講習会参加者アンケートにて、緑のカーテンの関心度は82%でした。</p>
8 天白の歴史・文化の魅力発信(まちづくり推進室・企画経理室)	評価C
<p>◇「天白ガイドボランティア歴遊会」との協働事業 ◇区内の伝統芸能(平針木遣り音頭・八事の蝶々)の発信・保存 ◇天白区のなつかしい風景の写真の募集及び展示《新規》</p> <p>【目標】 平針木遣り音頭、八事の蝶々を知っている区民の割合の向上をめざします。（区政モニター調査結果 平成24年度 平針木遣り音頭46.3%、八事の蝶々56.7%）</p>	<p>・区民まつりに木遣り音頭保存会・八事の蝶々保存会に参加いただき、PRに努めました。 また、史跡散策会を歴遊会の主催・運営協力により野並周辺、八事周辺で11月に計3回行い、40人の方に参加いただきました。参加者アンケートのうち、よかったと回答した方の割合は100%でした。そのほか、史跡散策マップを2種類(野並周辺・平針街道)作成し、市ウェブサイトで公開しました。</p> <p>6月、12月、2月には歴遊会のレベルアップを目指し、自主学習会を開催しました。</p> <p>・ホームページ等での呼び掛けや個別の働き掛けにより、天白区のなつかしい風景等の写真収集に努め、昭和30年代以降の天白の移り変わりを概ね把握できる程度の写真を入手することができました。2月10日から28日にかけて開催した「第1回 天白区なつかしい写真展」では写真パネルの展示とあわせて、ファイルやPCを活用して、限られたスペースでより多くの写真を見ていただけるよう工夫しました。140人の方にアンケートにご協力いただき、満足度は78.7%でした。また、写真展の開催を契機として、5件(約20点)の写真提供の申し出がありました。</p> <p>・平針木遣り音頭、八事の蝶々を知っている区民の割合の向上をめざし、平針木遣り音頭26.1%、八事の蝶々43.1%(平成25年度 区民アンケート)という結果でした。</p>
9 区民まつり(まつり天白2013)の開催(まちづくり推進室)	評価A
<p>◇まつり天白2013の開催</p> <p>【目標】 アンケートで「良かった」と回答した方の割合を高めます。（平成24年度 95.3%）</p>	<p>・10月27日に区民まつりを開催し、3万8千人の方に来場いただきました(平成24年度の来場者 2万8千人)。出店(展)数は90ブース、運営ボランティアは248人でした。</p> <p>・今年が長野県中川村との交流開始25周年、ふれあい協定締結15周年であることから、PRブースの設置やステージ出演を実施しました。その他、防災啓発のため、起震車、被災体験ブースを設置しました。</p> <p>・小さなお子さんのいる方、障害のある方向けに福祉駐車場を70台分用意し、17台分を利用いただきました。また、区民福祉のつどいとブース交換を行い、連携を強化しました。</p> <p>また、会場の賑わいを創出するため、模擬店の追加募集したほか、チンドン屋・大道芸を会場内に導入しました。</p> <p>・アンケートで「良かった」と回答した方は97.2%でした。</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
10 町内会・自治会への加入促進支援(まちづくり推進室)	評価C
<p>◇地域での加入促進活動の支援 ◇市民課におけるリーフレットの配布 ◇情報コーナーに受付ポストを設置《新規》 ◇大規模マンション建設時における加入依頼</p> <p>【目標】 町内会加入率70%以上をめざします。(平成24年度 65.6%)</p>	<p>・区役所1階情報コーナーに設置した「町内会・自治会加入申込ポスト」に加入申込連絡票が19件投函され、延べ19人の町内会・自治会加入申込がありました。</p> <p>・市民経済局作成パンフ「地域団体ナビ」を区政協力委員や区民に670部配布しました。</p> <p>・市民経済局作成の町内会・自治会加入促進リーフレットを転入者等に3,535部配布しました。</p> <p>・植田南学区に3月新設の大規模マンション3棟のモデルルームへ出向き、管理会社から町内会・自治会加入を勧めてもらったため入居者向けリーフレットを100部を配布しました。</p> <p>・平成25年度の町内会・自治会加入率は65.7%でした。(平成24年度65.6%)</p>
11 地域活動・市民活動への支援(まちづくり推進室・企画経理室)	評価C
<p>◇町内会・自治会等が行う活動を支援します。 ◇「天白まちづくりサポータークラブ」との連携 ◇いつまでも住み続けたい天白区づくり支援事業の実施</p> <p>【目標】 区役所の仕事ぶりについて「区民や地域活動の支援ができています」と感じている区民の割合を高めます。(区政モニター調査結果 平成24年度 50.8%)</p>	<p>・運動会、秋まつり等地域イベントへ参加しました。(学区運動会4回、夏まつり14回、秋まつり等9回 職員延べ38人参加) ・5月1日、11月13日開催 平針北クリーン運動に参加しました(参加職員延べ4人) ・6月5日 高坂学区防犯カメラデモンストレーションに参加しました(職員3人参加) ・9月19日 野並学区交通安全と生活安全のキャンペーンに参加しました。(参加者:学区民、子ども会等173人) ・8月22日「にっぽんど真ん中祭り バリ・バリ平針パレード」会場の清掃に参加しました(3人) ・実施された学区行事を区役所1階情報コーナー横で紹介しました。</p> <p>・まちづくりサポータークラブは、12月8日に第2回風揚げ大会を実施し、57人の方に参加いただきました。アンケートで良かったと答えた人の割合は93%でした。また、区内の他団体の自然観察会や史跡散策会に合計10回参加し、活動内容の把握に努めました。</p> <p>・いつまでも住み続けたい天白区づくり支援事業において、身近な地域課題の解決や地域の魅力向上につながる事業を募集し、1事業を支援しました。</p> <p>・区民アンケートにて「区民や地域活動の支援ができています」と感じている割合は、36.5%でした。</p>
12 ふれあい協定による長野県中川村との交流(まちづくり推進室)	評価B
<p>◇ふれあい・交流事業の支援 ◇区民まつりでの記念企画の実施《新規》 ◇スポーツ交流</p> <p>【目標】 区民まつりにおいて「ふれあい協定」締結15周年の記念企画を実施します。</p>	<p>・10月に行われた区民まつりでは、交流記念ブースを設置したほか、中川村陣馬太鼓がステージへ出演し、交流の機運を高めました。</p> <p>・8月には、天白区子ども会が中川村を訪問し、トウモロコシの収穫体験や中川村の子どもたちと交流を行いました。11月には、天白区を住みよくなる会が、中川村を訪問し、交流の機会としました。</p> <p>・男女レクリエーションパレーのチームが、9月に天白区から中川村に、3月に中川村から天白区に訪問し、親善試合を行いました。そのほか、中川村のリンゴの木のオーナーの募集や長いもの販売を通じ、中川村との交流を区内で紹介しました。</p>

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
13 文化・スポーツ活動の推進(まちづくり推進室)	評価A
<p>◇てんぱく音楽祭の開催《新規》 ◇天白区美術展・華道展の開催 ◇各種スポーツ団体の大会の支援</p> <p>【目標】 てんぱく音楽祭を開催します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1月25日、区内高校生・大学生及び天白区に縁のあるプロピアニストの出演するてんぱく音楽祭を開催し、会場である文化小劇場が満席となりました。 ・5月、10月に華道展(総来場者数520人、総出瓶数72杯)、11月に美術展(総来場者数424人、出品数159点)を開催しました。 ・区内においてソフトボール、グラウンド・ゴルフ、バドミントン、卓球、レク・インディアカ、女性レク・バレー、ソフトテニス、軟式野球、剣道、男女レク・バレー等18大会を開催・支援しました。(総参加人数(個人)1,253人、総参加チーム数137チーム) ・スポーツ推進委員連絡協議会において、ニュースポーツ(ドッジ・ビー)講習会を開催しました。(参加者数18人)
14 来庁者の満足度の向上(総務課・全課)	評価B
<p>◇窓口サービスの向上 ◇接遇の向上 ◇職員の天白区への愛着心を育む</p> <p>【目標】 窓口アンケートにおいて、満足度向上をめざします。 (平成24年11月実施結果 94.4%(「とても満足」「満足」の合計))</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来庁者に対して庁舎の出入口や、区役所・保健所の連絡経路がわかりやすいようサイン表示しました。 ・市民課窓口にて年間を通して、お客様へのわかりやすい説明に努めました。また、待ち時分についても毎年2月に実施する待ち時分調査において「住民票の写し」の交付時間は前年の9.7分が7.1分になったほか全体的に短縮されました。 ・スマイルガイド通信を年6回発行し、意識高揚を図り、接遇向上に努めました。 ・各課から推薦された職員を対象に、外部講師による研修を実施しました。 ・来庁者の皆さんからのご意見・ご提案(「明日への提案箱」)を、より良い区役所づくりに活かしました。 ・月1回、職員ボランティアによる庁舎周辺の清掃を実施しました。 ・窓口アンケートのお客様満足度は97.6%(平成25年11月実施)でした。
15 区民のニーズや地域課題の把握(まちづくり推進室・企画経理室・総務課)	評価C
<p>◇「天白区を住みよくなる会」の活動支援 ◇区民アンケートの実施 ◇明日への提案箱</p> <p>【目標】 区役所の仕事ぶりについて「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映されている」と感じている区民の割合を高めます。(区政モニター調査結果 平成24年度 40.3%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・8月22日に愛知県、8月26日に名古屋市に対し要望活動の支援を行いました。 要望のうち、天白川河岸の工事とピオトープの設置、相生学区の信号の歩車分離が実現し、荒池緑地の整備は一部実現しました。 ・無作為抽出による20歳以上の1,000人を対象とした区民アンケートを実施し、区民ニーズの把握に努めました(回答率45.2%)。 ・来庁者の皆さんからのご意見・ご提案(「明日への提案箱」)を、より良い区役所づくりに活かしました。(年間59件) ・区民アンケートにて「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映されている」と感じている割合は23.5%でした。

平成25年度当初の取組計画	取り組みの成果と目標の達成状況
16 区の自主的・主体的な取組みの推進（企画経理室）	評価B
<p>◇区政運営方針の策定と進行管理 ◇区独自財源の確保</p> <p>【目標】 区民の皆さまにとってわかりやすい区政運営方針を策定します。</p>	<p>・平成25年5月に区政運営方針を策定・公表しました。各事業・取組について進行管理を行い、平成25年度末に達成状況をとりまとめました。</p> <p>・自動販売機や広告付き案内地図等を設置し、広告収入等の自主財源を確保しました。</p> <p>・区政運営方針について、重点事業をまとめた見開き4ページの「区政運営方針」と、事業内容をまとめた「事業シート集」にわかる等、わかりやすいものにしました。</p>
17 区政に関する広報・情報提供手段の充実・多様化（まちづくり推進室・企画経理室）	評価C
<p>◇広報なごや区版の発行 ◇区内のイベントPRを行うホームページの立ち上げ《新規》 ◇その他メディアへの情報提供 ◇行政情報モニターの設置</p> <p>【目標】 区内のイベントPRを目的としたホームページを立ち上げます。</p>	<p>・区内のイベントPRを行うホームページをNPOとの協働により平成25年6月に開設しましたが、区役所情報以外の地域情報の発信は限定的でした。平成26年4月からはNPOの独自運営に切り替わります。</p> <p>・広報なごや区版は、トップ記事の年間計画を作成し、てんぱく音楽祭の開催や防災、子育て支援、熱中症と食中毒の注意喚起等、区民のニーズや関心に沿った事項、区で特に告知が必要な事項の特集記事を掲載しました。</p> <p>・市政記者クラブや地域コミュニティ紙への情報提供を行い、年間30件が掲載されました。また、市ウェブサイト上で積極的に情報発信し、「てんぱく音頭」や「てんぱくじゃんけん」の動画も掲載しました。トップページへの月間の平均アクセス数は9,033件でした。</p> <p>・区役所1階及び保健所2階の各待合スペースに設置したモニターにより、イベント・講座の参加者募集や市民課における手続き等の区政情報を提供しました。</p>